



白金鍍金工業株式会社

<http://www.siragane.co.jp/>



本社工場 / 名古屋市守山区花咲台 2 丁目 1001 番地
TEL:052-739-0739 FAX:052-739-0639

SHIRAGANE PLATING

会社案内
CORPORATE GUIDANCE

人と技術と環境の調和をめざして

Aiming at a harmony between people, technology and the environment

ご挨拶

当社は1949年(昭和24年)、合資会社白金鍍金工業所として創業以来長年にわたり、めっき製品を提供してまいりました。

特に1966年(昭和41年)から業界に先駆けて取り組んだプラスチックめっきは、確かな技術と高品質の製品でお客様のニーズにお応えしています。めっきという環境負荷の大きな業種であるため、環境に対する取り組みにも力を入れ、太陽光発電の導入や、無排水処理システムの開発を手がけるほか、2015年(平成27年)には環境負荷の低減に寄与するめっき装置を導入し、さらに環境にやさしい工場へと刷新致しました。

また日々変化する時代にいち早く対応するため、国内拠点を1つにまとめ、製造の安定化を図るとともに、新技術の開発やその実用化にも、素早く対応できる体制を作りました。白金鍍金は日々挑戦し続けます。そして「人と技術と環境の調和を図り、新しい時代に俊敏に対応できる企業づくり」の精神をもって社会に貢献します。信頼され、社会になくはない企業であり続けることをめざし、企業の社会的責任を果たしていく所存でございます。

代表取締役 笹野 恭史

Greetings

Since our foundation as a limited partnership Shiragane plating company in 1949, we have been offering plating products over many years.

The plastic plating technology that we have continued developing since 1966 has led the industry, answering client needs with reliable technology and high quality products. Because of the huge environmental impact the plating causes, we have made special efforts to implement measures for environmental protection through the introduction of solar systems, and the development of effluent-free treatment systems. With the introduction in 2015 of plating equipment that alleviate environmental loads, we have renovated our factory friendlier to the environment.

In order to keep up with ever-changing age, we integrated bases of business activities in the country at once place, and established systems that stabilize the production capacity and allow adapting ourselves promptly to needs of development and implementation of new technologies. We are determined to continue to challenge with the spirit of "aiming at a harmony of people, technology and the environment, and become a company that can swiftly respond to the new era", and contribute to society to become a company that is trusted and regarded as indispensable by society and thereby we intend to fulfill our social responsibility.

Takashi Sasano
Representative Director

会社概要

- 設立 昭和24年9月(決算月5月)
- 資本金 4,000万円
- 代表者 代表取締役 笹野 恭史
- 従業員数 165名
- 事業内容 表面処理業
樹脂めっき/金属めっき/塗装成形/組付
- 事業所 本社工場
名古屋市守山区花咲台
2丁目1001番地
工場敷地 20,632.06m²
TEL: 052-739-0739
FAX: 052-739-0639
E-mail: g-eigyosiragane.co.jp
- 主要取引銀行 三井住友銀行 上前津支店
三菱UFJ銀行 鶴舞支店
北陸銀行 金山橋支店
大垣共立銀行 名古屋支店

Company Profile

- Established September 1949 (Account closing month: May)
- Capital 40 million yen
- Representative Takashi Sasano, Representative Director
- Number of employees 165
- Business Activities Surface treatment
Plastic plating/
metal plating/spray coating
Plastic molding/assembly
- Place of business Head Office and Factory
2-1001 Hanasakidai,
Moriyama-ku, Nagoya
Plant site: 20,632.06m²
TEL: 052-739-0739
FAX: 052-739-0639
E-mail: g-eigyosiragane.co.jp
- Main Bank Sumitomo-Mitsui Bank,
Kamimaezu Branch
MUFG Bank, Tsurumai Branch
Hokuriku Bank,
Kanayamabashi Branch
Ogaki Kyoritsu Bank, Nagoya Branch

会社沿革

- 昭和24年 会社設立
- 昭和41年 守山区天子田に工場新設
樹脂めっきに取り組む
自動めっきライン導入
- 昭和46年 自動排水処理施設完備
- 昭和51年 株式会社へ改組
白金鍍金工業株式会社となる
- 昭和59年 環境に配慮しノーシアン化に取り組む
全自動垂鉛めっき装置2ライン導入
- 昭和60年 港工場新設 電着塗装に取り組む
- 平成3年 大森工場改築 自動車部品に取り込む
- 平成4年 UL規格取得
- 平成10年 本社工場改築 排水処理施設更新
樹脂塗装に取り組む
- 平成12年 無排水処理めっきに取り組み、
試作ラインを導入
- 平成14年 ISO 14001を認証取得
- 平成15年 大森工場増設 樹脂めっき装置更新
大森工場改築 排水処理施設更新
太陽光発電、
マイクロガスタービン発電システム導入
災害時に地域住民の方々に水を供給
可能になる
大森工場 ISO9001認証取得
港工場 営業譲渡
- 平成16年 大森工場 樹脂めっき装置増設
本社工場改築 排水処理施設更新
- 平成21年 テクノビル名古屋に本社工場を新築し移転
- 平成22年 本社工場 蒸着塗装装置増設
- 平成23年 白金零部件(常州)有限公司 設立
- 平成26年 白金零部件(常州)有限公司
TS16949を認証取得
- 平成27年 大森工場をテクノビル名古屋へ全面統合
大森工場操業停止
- 平成28年 めっき排水リサイクル装置導入
- 平成29年 白金零部件(常州)有限公司売却
- 平成30年 大型樹脂めっき装置増設
- 令和元年 大型成形機2機導入

Corporate history

- 1949 Founded "Shiragane plating factory" in Shiragane, Showa-ku, Nagoya
- 1966 Established "Oomori factory", started working on plastic plating and introduced automatic plastic plating facilities for mass production
- 1971 Introduced automatic wastewater treatment facilities
- 1976 Reorganized to a stock company, "Shiragane Plating Co.,Ltd."
- 1984 Considering the environment, worked on non-cyanide
Added two fully automatic zinc plating facilities
- 1985 Established "Minato factory" started working on electrodeposition coating
- 1991 Reconstructed "Oomori factory" and started to work on automotive parts
- 1992 UL standard acquired
- 1998 Reconstructed Head office factory, remodeling wastewater treatment facilities
Started to work on spray coating
- 2000 Introduced a prototype line for non-drainage treatment
- 2002 Acquired ISO14001 certification
- 2003 Extended "Oomori factory", updated plastic plating facilities
Reconstructed "Oomori factory", updated wastewater treatment facilities
Introduced solar power system and micro gas turbine power generation systems
Prepared water provide system for neighborhood residents at the time of disaster
Acquired ISO9001 certification
"Minato factory" was transferred to business
- 2004 Added plastic plating facilities in "Oomori factory"
Reconstructed "Head office factory", remodeling wastewater treatment facilities
- 2009 Transferred "Head office factory" to "Techno-hill Nagoya"
- 2010 Added vacuum metalizing facility in "Head office factory"
- 2011 Established a Shiragane Surface Treatment(Changzhou) Co.,Ltd. in China
- 2014 Shiragane Surface Treatment(Changzhou) Co.,Ltd. was qualified the certificated of TS16949
- 2015 Integrated "Oomori factory" to "Head office factory" in "Techno-hill Nagoya"
- 2016 Introduced wastewater recycling systems
- 2017 Sold Shiragane Surface Treatment(Changzhou) Co.,Ltd.
- 2018 Introduced large plastic plating facilities
- 2019 Introduced two large plastic injection machines

製品をより美しく、堅牢にコーティング 表面処理技術のエキスパート Expert in surface treatment technology for more beautiful and durable products

当社は、高度な技術が要求されるプラスチックめっき、難易度の高い特殊プラスチックへのめっき、他社の追随を許さない金属めっきなど、高品質な表面処理加工でお客様の信頼を得てきました。環境問題へもいち早く取り組むと共に、地域への貢献にも尽力し、自治体からも高い評価をいただいております。



Business Domain

あらゆる産業に欠かせない 表面処理加工 無限の可能性に挑みます

We challenge the infinite possibilities of surface coating treatment required by various industries.

古代オリエント文明より始まっためっき技術が、シルクロードを経由して中国に入り、日本に伝わったのは5世紀。8世紀に建立された奈良・東大寺の大仏は全体に金めっきが施されていたことが記録されています。現在、めっきは日用雑貨からロケットなどの先端科学まで、人間の営みに欠かせない加工技術となっています。めっきは「古くて新しい技術」と言われますが、数千年の歴史を持ちながら、今もなお進化し続けているのです。

当社は昭和24年の創業以来、長年にわたり、めっき一筋に邁進してまいりました。現在はプラスチックめっきを中心に、あらゆる表面処理技術に取り組んでいます。

テクノヒル名古屋から世界へ はばたくものづくり

From the Techno-hill Nagoya to the world Soaring manufacturing technology

名古屋市が推奨する開発型企業団地「テクノヒル名古屋」に国内工場を集結し間接部門の合理化を図るとともに、製造部門の強靱化を推進しました。「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」で指定された、特定ものづくり基盤技術である「めっき」をさらに進化させ、お客様のニーズを的確かつ迅速に、そしてより満足して頂ける製品を提供し続けていきます。白金鍍金はここテクノヒル名古屋から世界へ飛翔してまいります。

お客様満足度No.1を目指し、 より良い製品を世界に届けます

As we aim for number one customer satisfaction, we will strive to offer better products for customers worldwide.

お客様の多種多様なニーズにお応えするため、日本有数のめっき設備台数保有、更には成形から組付け迄の一貫生産可能な環境を整えております。窓口一つで多様多様なめっきの色味や量産品、大型の製品など、お客様のニーズに合わせた生産が可能です。また、ISO9001, 14001規格を取得しており、この規格をもとに更なる高品質の製品を提供し、国内外の自動車メーカーのニーズにも的確にお応えしてまいります。

ご相談にはいち早く対応 最適なプランをご提案します

We swiftly respond to your inquiry and propose the best plan.

新規のご相談はもちろん、他社で困られためっき製品についてもお問い合わせください。めっき製品の解析能力の高さを誇る当社では、めっき技術のプロフェッショナル集団が最新の設備を用いて問題の原因をいち早く突き止め、お客様に満足していただける解決策を導き出しています。

当社は「すぐれた技術は、すぐれた人によって育まれる」をモットーに、常に社員の能力開発に力を入れています。電気めっき技能検定を始め、水質、大気、騒音の公害防止管理者資格取得をバックアップしているほか、社内研修でもめっき技術のスペシャリスト養成に尽力し、お客様の問題解決をサポートします。

環境にやさしい「めっき」へ 更なる技術改革

Toward environment-friendly "Plating" with further technical innovation

環境負荷物質である6価クロムを使用せず、環境にやさしい3価クロムを使用した製品作りは時代の趨勢となってきております。当社は無排水処理システムへの取り組みなど、他社では躊躇する技術にも果敢に挑戦し、環境負荷のより少ない製品作りを目指して日夜取り組んでいます。3価クロムめっきへの積極的な取り組みや、6価クロムを使わないプラスチックめっきの前処理など、時代に先駆けてお客様のニーズにお応えしてまいります。

産学官連携による 次世代めっきの技術開発に参加

We participate in the development of next generation plating technology through government, industry and academic collaboration.

21世紀は循環型社会に移行しており、めっき業界も環境有害物質やアレルギー物質を使用しないめっき製品の開発が求められています。欧州ではRoHS法、ELV法などの環境有害物質を規制する環境法が施行され、このような社会や世界情勢の変化に対応するめっき技術の開発は近々の課題となっています。当社はこうした次世代めっきの実用化に向け、自社開発にとどまることなく、大学や公的機関との産学官連携による幅広い視野からのめっき技術開発に積極的に取り組んでいます。

最先端技術を支えるプラスチックめっきのパイオニア

Pioneer in plastic plating supporting leading-edge technology

日々進歩する科学技術に伴い、次々と生み出される最先端の製品群。

これらに対応するため、当社では膜厚制御技術や特殊素材へのめっきなど、高品質の表面処理に挑み続けています。

※写真の製品はめっき加工を当社で行っています。



たゆまぬ研究開発で、高度化する要望に対処します

Responding to highly technical demands through untiring research and development

当社のターニングポイントとなった自動車用ドアハンドルへのプラスチックめっき。どの会社も実現し得なかった独創的な技術開発力は、現在にも連綿と受け継がれています。最新の解析・分析装置を備えた技術研究室では、めっき技術の新たな可能性を探ると共に、お客様の要望に応えるための研究開発に日夜取り組んでいます。その時代に最も適した最良の提案と、それを可能にする技術力で、お客様に満足していただける問題解決型企業として日々、邁進しています。

プラスチックめっきのトップランナー

The leading company in plastic plating

当社が他社に先んじて取り組んだのが、プラスチックめっき加工です。1966年(昭和41年)にプラスチックめっきの生産を開始し、プラスチックめっきのトップランナーとして躍進を続けてまいりました。自動車部品の軽量化が進む中、現在は金属部品に代わるプラスチック部品へのめっき加工が主流となり、同時にさまざまな要望が寄せられるようになりました。当社はその要望にも敏感に反応し、社会のニーズに対応しています。

プラスチックめっきの工業化を実現

一貫生産体制で効率性も向上

Realized factory operated plastic plating improved efficiency with integrated production system

プラスチックめっきは材質が多様多様なため独自のノウハウが必要とされています。当社では業界に先駆けてエンジニアリングプラスチックやガラス繊維を含む特殊なプラスチック材料へのめっき技術の確立に成功。成形から表面処理、組み立てまでの一貫生産体制を実現しています。当社の主流である自動車部品については、規格を遵守し、品質、安全性を確保した生産を実施。遊技部品についても同様で、さらに短納期にもお応えできる自動めっき装置の設置など、フレキシブルな生産に対応できます。

プラスチックめっき対応一覧

Supported plastic plating list

クロームめっき / Chrome plating

クロームめっきは優美なシルバー色の外観を有しています。プラスチック素材に密着性・導電性付与のための前処理を施し、銅・ニッケル-6価クロムめっきを行います。プラスチック素材に6価クロムめっき処理を施すことで、外観面として高級化、性能面として軽量化が図れると共に、機能面としても耐食性、耐衝撃性、耐擦傷性等を付与しています。

ダーク3価めっき / Dark trivalent chromium plating

近年の環境問題への意識の高まりや、ヨーロッパにて発行された有害物質6価クロム等に関する規制により、最終工程で6価クロムを用いない高耐食装飾めっきが求められており、代替技術として出てきたのが3価クロムめっきです。ダーク3価めっきは、魅力的なダーク調の外観を持ち、高い耐塩害性を持っているため、ロシア等融雪剤を使う地域での使用も可能です。

ベロアめっき / Velor plating

ベロアめっきは艶消しめっきともいわれるめっきで、梨地調のマット感のある外観を有しています。エマルジョンと呼ばれる油成分が部分的に析出を妨げることで、微細な凹凸を有するめっきが可能となっています。その微細な凹凸が光を乱反射するため、ベロアめっきは防眩性のある梨地調外観を有します。

ダークベロアめっき / Dark velor plating

ダークベロアめっきはベロアめっき上にダーク3価めっきを施したもので、梨地調のマット感のあるダーク色調外観が得られます。見た目の高級感・重厚感から高級国産車の内装部品としても用いられています。

サテンめっき・プラチナサテンめっき / Satin plating · Platinum satin plating

サテンめっきはプラチナ調・パール調めっきともいわれるめっきでグロス感のあるアルミニウム色調外観を有しています。ベロアめっきの微細凹凸を更に細かく分散させることで、パール調のより光沢感のある外観を表現することが可能となります。高級国産車・外車の内装部品として用いられており、今後も増えていくと予想される高級感のあるめっきです。

ダークサテンめっき・ダークプラチナサテンめっき / Dark satin plating · Dark platinum satin plating

サテンめっき・プラチナサテンめっきにダーク3価めっきを施したもので、グロス感のあるアルミニウム調ダーク色調の外観が得られます。見た目の高級感・重厚感から高級国産車の内装部品として今後増えていくことが予想されます。

塩害対応白3価めっき / White trivalent plating

近年の環境問題への意識の高まりや、ヨーロッパにて発行された有害物質6価クロム等に関する規制により、最終工程で6価クロムを用いない高耐食装飾めっきが求められており、代替技術として出てきたのが3価クロムめっきです。白3価クロムはクロームめっき同様、優美なシルバー外観を持ち、高い耐塩害性を持っているため、ロシア等融雪剤を使う地域での使用が可能です。

スズ-コバルト合金めっき / Tin cobalt alloy plating

スズ-コバルト合金めっきはクロームめっきの色調に似た優美なシルバー色の外観を有しています。付き回りに優れており、通常6価クロムめっきすることが困難な複雑な奥まった形状の素材にもめっきを施すことが可能です。

金めっき / Gold plating

プラスチック素材に密着性・導電性付与のための前処理を施し、銅・ニッケル-金めっきを行います。外観としては純金調の高級感のあるめっき外観に仕上がります。付き回りもよいため、比較的複雑な形状の素材にもめっきを施すことが可能です。



成形からめっき、組付の社内一貫生産が可能に

The start to finish production of product from plastic molding, plastic plating to assembly are enabled



1966年より白金鍍金は樹脂めっき処理のトップランナーとして進化を続けてきました。
2019年1月に白金鍍金は新たなステップとして、大型成形機2機を導入しました。
これにより大物製品の成形からめっき、組付の社内一貫生産が可能になりました。
成形工程から取り組むことにより、品質保証度を高め、よりお客様に信頼されるメーカーを目指します。



今回、大物めっき製品を成形からお願いしたいというお客様の要望から、大型成形機の導入に踏み切りました。
これからも白金鍍金はお客様のニーズに応えられるよう進化を続けていきます。
※ 小物製品についても協力会社とのタイアップで成形めっき-組付の一貫生産が可能です。

創業以来の経験に裏打ちされた金属めっき技術で、多様なニーズに応えます

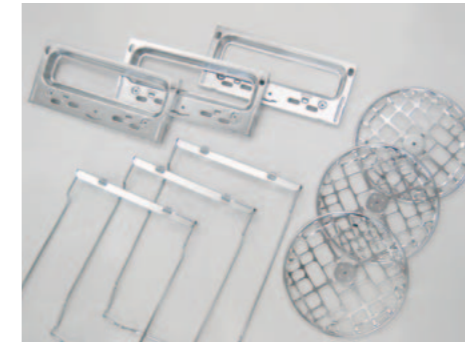
We respond to diverse needs with the metal plating technology we have accumulated through years of business since the establishment.

消費者の嗜好の多様化は、製品の細分化と複雑化を招いています。
金属めっきへのますます高くなるハードル=要望に、創業以来積み上げてきた実績と信頼によりお答えします。

多品種少量生産にもフレキシブルに対応

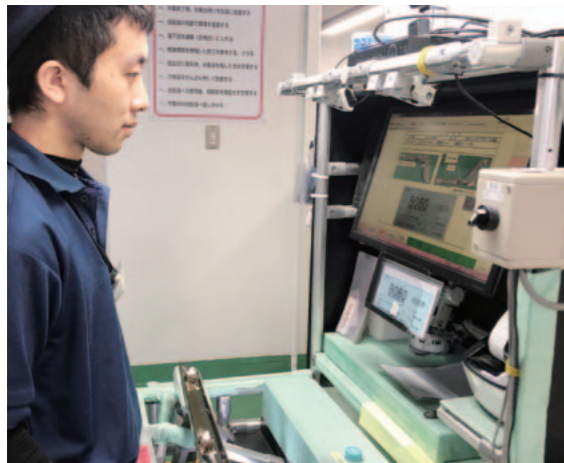
We respond flexibly to high-mix low-volume production

自動車部品、厨房機器、電子関連部品、建築資材など、金属めっき部品が装着される製品は多岐にわたります。
当社ではお客様の注文に合わせて、短納期、多品種少量生産でも高品質のめっき技術で迅速に対応。
組み立てまで一貫して行うことも可能です。



画像検査システムの導入により、品質保証レベルが更に向上

Introduction of the image search system has further improved the quality assurance level



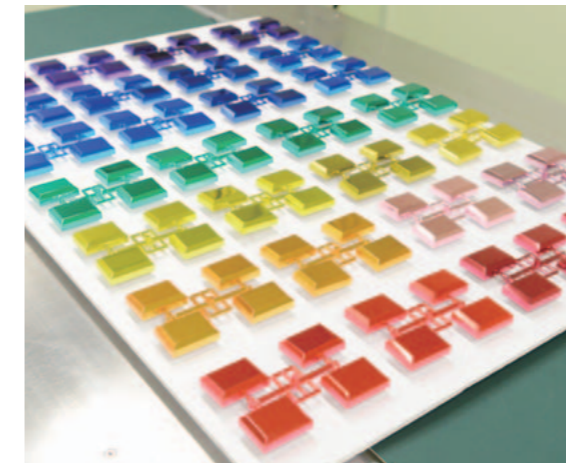
白金鍍金では、自動車外装めっき製品の組付も行っています。
クリップ組付、テープ貼りから部品同士の組付まで、幅広く対応しています。
成形-めっき-組付まで、社内一貫生産が可能になったことにより、よりお客様に安心して任せて頂けると自負しております。



組付における誤欠品防止の為、2019年1月に誤欠品判定の画像システムを導入しました。
導入により、これまでの人による品質保証から機械・人による品質保証となり、よりお客様への品質保証度が向上しました。

樹脂めっきとの組み合わせで、様々なデザインに対応

Compatible with various designs in combination with plastic plating



白金鍍金は、塗装に関しても他社に引けを取らない実績・ノウハウを持っています。
遊戯の筐体子部品から自動車外装部品まで、また樹脂上の吹きつけ塗装から樹脂めっき上のマスク塗装まで、幅広く高品質な表面処理を提供することができます。



6軸多関節ロボットを2機保有しており、遊戯・自動車製品の吹きつけ塗装を行っております。
ロボットアームを用いた塗装となりますので、様々な大きさ・複雑な形状への塗装が可能となっております。

充実した生産設備で高いレベルでの「品質・納期・コスト」を実現

Realizing "high quality, keeping delivery date and low cost" with well-developed production facility

エレベーター方式の自動めっき装置が多量生産を実現。お客様の「品質・納期・コスト」の要望に対応しています。また、キャリア方式の自動めっき装置が多様なメッキ加工を可能にしています。樹脂めっき装置、金属めっき装置、塗装ロボット、成形機など、お客様の多彩な要望に適える充実した生産設備を備えています。



キャリア式自動樹脂めっき装置 エレベーター式自動樹脂めっき装置 6軸多関節塗装ロボット

保有設備	
キャリア式自動樹脂めっき装置 (Cライン)	1機
キャリア式自動樹脂めっき装置 (Fライン)	1機
キャリア式自動樹脂めっき装置 (Vライン)	1機
エレベーター式自動樹脂めっき装置 (Sライン)	1機
エレベーター式自動樹脂めっき装置 (Aライン)	1機
エレベーター式自動金属めっき装置 (Znライン)	1機
エレベーター式自動金属めっき装置 (Niライン)	1機
キャリア式自動金めっき装置	1機
キャリア式自動ポリカ前処理装置	1機
大型成形機 (成形ライン)	2機
6輪多関節塗装ロボット (塗装ライン)	2機

「人・技術・環境」の調和のために、先進的な環境対策を続けています

We continue to move forward with the most advanced environmental measures for the harmony between "people, technology and the environment."

従来のめっき工場の印象を覆す数々の取り組みを実施。クリーンで安全な環境の中で、最新の製品を生み出しています。同時に地域社会への貢献は当社の使命と自覚し、さまざまな施策を行ってきました。これらの実績により、自治体等からも高い評価をいただいております。

めっき排水リサイクル設備の導入

2017年にめっき排水リサイクル設備を導入しました。導入後は約20t/hのめっき排水を再使用可能になり、めっき排水を大幅に削減しました。



太陽光発電システムの導入

白金鍍金は太陽光発電システムから、太陽光発電システムの導入等環境に配慮した取り組みを実施しています。



災害時の給水設備

災害時には名古屋市の要請を受けてこの発電システムを利用、受水槽の水道水と地下水を地域住民の方々へ提供できるシステムを構築しています。



3R活動の推進

廃プラスチックを粉砕して鉄粉を加えることで、燃料補助剤へのリサイクルを実現しました。またニッケルを含むめっきスラッジをリサイクル業者へ販売。廃棄物の再資源化に努めています。

業界随一の充実した研究設備

The most advanced research equipment in the industry

プラスチックめっきに要求される高い品質を維持・管理するには、徹底した品質管理が必要です。当社は最新鋭の研究設備を完備しており、めっきの日常管理から不良解析、新製品開発まで、技術スタッフがこれら研究設備を駆使して行っています。日々高まっていく品質要求にも十分に答えられる体制が整えられています。



マイクロスコープ ICP発光分光分析装置 レーザー顕微鏡



大型CASS試験機 大型ヒートショック試験機 透過型電子顕微鏡 (SEM-EDS)

主な保有測定装置	
透過型電子顕微鏡 (SEM-EDS)	1機
マイクロスコープ	1機
レーザー顕微鏡	1機
ヒートショック・ヒートサイクル試験機	3機
耐食性試験機 (CASS, コロド, 塩水噴霧)	3機
密着性試験機	1機
電解式膜厚測定器	2機
蛍光X線膜厚測定器	1機
めっき液成分分析機器	1式
ハルセル試験機	1式
ICP発光分光分析装置	1機
ガスクロマトグラフィー	1機
電位測定器	1機
色彩色差計	1機

その他設備 分光光度計、硬度計、環境試験機等

ISO9001、ISO14001を認証取得 / Obtained ISO 9001 and ISO 14001 certification

国際標準化機構による品質マネジメントシステム規格と環境マネジメントシステム規格を相次いで認証取得。環境と品質を重視している企業であることが証明されました。

※ISO9001:2015 (03625-A-03) ISO14001:2015 (03625-B-02)



名古屋市エコ事業所 特別賞受賞 / Nagoya city eco office special award winner

環境活動に自主的、積極的に取り組んでいる企業を認定する「名古屋市エコ事業所」。その中でも特に優秀で他の規範となるような企業に与えられる特別賞を受賞しました。



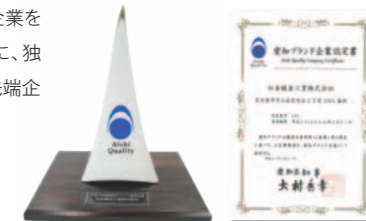
愛・地球賞受賞 (愛知地球博覧会) / Love Earth Award Winner (Aichi Earth Expo)

亜鉛めっきの無排水めっき処理システムの検討が評価され、愛・地球賞を受賞しました。



愛知ブランド企業に認定 / Accredited as Aichi brand company

愛知県内の優れたものづくり企業を認定する「愛知ブランド企業」に、独自めっき処理技術を持つ高度先端企業として認定されました。



元気なモノ作り中小企業300社に選定 / Selected as 300 companies of energetic manufacturing SMEs

経済産業省の中小企業庁が毎年選定している「元気なモノ作り中小企業300社」に選出。高度なものづくり技術が高い評価を受けました。

